

## 第6回 下田市立学校統合準備委員会

日 時	令和元年5月8日(水) 15:00~16:18		場 所	南豆衛生プラント 2階 会議室	
委 員	氏 名 (役職名)	出欠	氏 名 (役職名)	出欠	
	森本 幸平 (会長)	○	武井 敦史 (副会長)	○	
	山田 貞己	○	高橋 正志	○	
	鈴木 元一	○	川合 信子	○	
	礪崎 真紀子	○	山梨 弘樹	○	
	森本 秀樹	○	日吉 智之	○	
	鈴木 俊和	○	奥田 博美	○	
	菊池 夏実	○	加藤 昌之	○	
	長池 一仁	○	土屋 恵一郎	○	
	渡邊 洋之	○	長田 和彦	○	
	糸賀 秀穂	○	道家 博行	○	
	正田 成彦	○	古川 仁	○	
	中村 慶子	途中出席	鈴木 めぐみ	○	
	松村 守人	○		○	
事務局出席者 職 氏 名	教育長 佐々木 文夫 学校教育課 参事 和泉 多恵子 学校教育課 指導主事 土屋 大祐 学校教育課 主査 原 隆史		学校教育課 課長 土屋 仁 学校教育課 課長補佐 平川 博巳 学校教育課 主査 土屋 真一郎 下田東中学校 教諭 佐々木 浩彦		
発 言 者 名	発言内容及び事務局回答				
会 長	<b>1. 開会及び会議成立</b> 15:00 定刻になりましたので、これより第6回下田市立学校統合準備委員会を開催させていただきます。それでは会議に先立ちまして、会議成立について事務局から報告をお願いします。				
事 務 局 担 当	委員総数25名のうち24名の委員の皆様が出席されておりますので、下田市立学校統合準備委員会規則の規定により、本日の会議は成立となります。				
会 長	ありがとうございます。それでは、続きまして、教育長挨拶ということで、佐々木教育長、よろしくお願いします。				
教 育 長	<b>2. 教育長挨拶</b> 皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、第6回下田市立学校統合準備委員会に				

	<p>ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本年度は25人中13人の委員の皆様が交代されました。この後、新たに委員になられました皆様には委嘱状を交付させていただきます。</p> <p>本日の会議につきましては、「中学校再編に関する経過報告」が中心になるかと思えます。また、今後のスケジュールについても説明させていただきます。</p> <p>さて学校現場では、新学習指導要領の試行期間に入り、「社会に開かれた学校」を目指し、教育課程の編成に取り組んでいるところです。学校と地域社会が1つのチームとして、新たな学校づくりをしていくことが求められています。</p> <p>こうした背景を基に、令和4年（2022年）新中学校開校に向け、本日の子どもたちのことを第一に考え、より良い学校教育環境と未来の下田を担う人材を育成するための「新しい学校づくり」に向けて、委員の皆様の忌憚のないご意見をお聞かせ願いたいと思います。</p> <p>最後になりますが、副会長の武井先生には日頃より大変お世話になっており、先日も教育委員会事務局とネット会議などで情報提供等をしていただきました。本日も遠方よりお越しいたき、ありがとうございます。ご指導、ご助言のほどよろしく願いいたします。以上、簡単ではありますが、私からの挨拶とさせていただきます。</p> <p><b>3. 委嘱状交付</b></p>
会 長	<p>それでは次に、今年度から新たに委員になられました皆様方に下田市教育長より委嘱状を交付させていただきます。</p> <p>— 【 委嘱状交付 】 —</p>
会 長	<p>それではここで、ただいま交付していただきました委嘱状について、事務局から発言を求められておりますので、事務局からお願いします。</p>
課 長	<p>ただ今、交付させていただきました委嘱状でございますが、任期を本日から前任委員の残任期間ということで、令和2年2月20日までとさせていただきます。来年2月20日以降の委員任期につきましては、今後、統合準備委員会の中で改めて説明させていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、下田市における今後のより良い学校教育環境づくりのため、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。本日は、今年度初めての会議となりますので、委員の皆様簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。</p>
全 委 員	<p>— 【 各自自席にて自己紹介 】 —</p>

会 長	ありがとうございました。引き続き、事務局の紹介をお願いいたします。
事 務 局	— 【 各自自席にて自己紹介 】 —
会 長	ありがとうございました。
会 長	<p><b>4. 議 事</b></p> <p><b>(1) 中学校再編に関する経過説明及び今後について</b></p> <p>それでは、これより議事進行をさせていただきます。円滑な議事進行にご協力のほどよろしくをお願いいたします。</p> <p>本日の議事の(1)として、「中学校再編に関する経過説明及び今後について」となっております。本件につきまして、事務局より説明をお願いします。</p>
事 務 局 担 当	【 (1) 経過説明及び今後について、資料1などに基づき説明 】
会 長	ただ今、事務局からこれまで長い期間、協議してきました学校再編に関する経過について、丁寧な説明をしていただきましたが、初めての方は今聞いていただいただけでは、なかなかすぐに理解をしていただくことは難しいかと思えます。もう少し説明を求めたり、質疑などがあればお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。
鈴木(俊)委員	通学方法について、概ね2kmから4kmは徒歩もしくは自転車通学という市の方針がありますが、浜崎地区ですと、同じ小学校学区内で、また例えば100mの違いでバスか自転車の補助かが変わってきます。何かしら線を引かなければならない部分は理解していますが、そういったところを解決する方策などはないのでしょうか。
課 長	現在の市の方針としては距離で区分をしており、市内には柿崎の他にも高馬や中村といった地域は正直、同じような地域となっています。今年度中にはそういった部分を含め、地域・PTA 部会を中心として話し合っただき、色々なご意見を出していただいて、一定の補助内容等を考えていきたいと思えます。
副 会 長	例えば、4kmを超えても、バスを止めて自転車にしたいという生徒も出てくるかもしれません。そういった場合、国の補助等はどうか。4kmに100m足りない生徒はどうするのかという議論も必要ですが、そういった場合、国の補助が得られるのか得られないのかについて、予め事務局で下調べをしておいていただきたいです。

課 長	現在の想定では、4 km以内は全て市の負担となり、国の補助は6 km以上が補助対象となっております。
長 池 委 員	現在の下田中学校は自転車通学と徒歩、それ以外に親が送迎しています。統合したら保護者が送迎することが今よりも多くなるのではないかと心配しています。事故なども懸念されるため、下車する場所についても考えることも必要ではないでしょうか。例えば敷根公園駐車場などを利用することも検討すべきだと思いますがいかがでしょうか。
課 長	送迎については、学校とルールを作っていかなければいけないと思っています。現在、基本設計におきましては、新中学校にロータリーを拡幅する予定で路線バスも対応可能となりますが、自家用車の送迎は想定していません。また、敷根公園の仕様についてですが、正直難しいのではないかと考えております。
教 育 長	よろしいでしょうか。送迎などの対応については、学校と保護者でルールを決めていただく必要があると考えております。しかしながら、当然、人数が多くなることで事故が懸念されますので、いずれにしましても、自家用車の送迎については、協議を行い、ルールを決めなければならないと思います。
長 池 委 員	現状は、中には道路に停めて子どもを降ろしている時もあり、それを避けて通る車があるなど、非常に危ない状況です。ぜひとも現状の朝の状況を見ていただきたいです。朝の通学面での対応についても、ぜひとも検討をお願いします。
奥 田 委 員	仮設の校舎は現在のどの辺に建つのですか。
課 長	現在の南側校舎のグラウンド側、テニスコート部分にプレハブを設置する予定です。仮設校舎については、基本は特別教室として利用していただく配慮、計画をしていますが、2期分、約4か月ほど普通教室として利用していただく形になります。この仮設校舎等の詳細につきましては、対象となる世代の保護者の皆様に対し説明会を開催し、説明させていただく機会を設けさせていただきますのでよろしくお願いします。
長 池 委 員	敷根公園と中学校は避難場所になっていると思いますが、シャワー設備はできないのでしょうか、体育館にはできないと聞いていますが。また、トイレは洋式化するのでしょうか。今後、避難場所として使える設備を考えているのか等、その辺のことを教えていただけますか。
課 長	トイレにつきましては洋式化となりますが、シャワー施設については現在のと

		ころ、設置の予定はありません。
鈴木(俊)委員		敷根公園のテニスコート付近にシャワーはありますよね。
課長		いずれにしましても予算の絡みもありますので、教育委員会としましては、学校施設という観点から準備を進めてさせていただいております。避難場所などにつきましては市として、近隣施設と一体的に考慮していかなければならないものだと理解しておりますので、ご理解いただければと思います。
土屋(恵)委員		稲梓地区の通学方法について、スクールバスについて具体的に説明をお願いしたいのですがよろしいでしょうか。
課長		賀茂逆川線として、かつて市が東海バスさんをお願いし、自主運行バスを運行していて、今、「いなみん号」が運行されている地域ですが、その地域の生徒を対象に、具体的には、須原、宇土金、椎原、北湯ヶ野、相玉、箕作の子どもたちを対象に、市がスクールバスを2台購入して運行する計画になります。文科省によれば、スクールバスの使用時間以外は住民の利用も可能なため、そういった活用についても、今、運行している「いなみん号」との絡みなどを含めた上で、今後検討させていただく予定です。いずれにしましても、スクールバスで直接学校まで行くような形になります。
土屋(恵)委員		稲梓の加増野方面はバスの本数がありますが、路線バスがないところの配慮を十分にさせていただきたいです。
会長		その他にご意見等いかがでしょうか。質疑等ないようですので次の議事に進みます。
		<b>(2) その他</b>
		それでは、「(2) その他」に入らせていただきます。事務局より、次回委員会日程等について、発言を求められておりますので、事務局からお願いします。
		<b>【 次回委員会日程調整について説明 】</b>
会長		<b>5. 閉 会 16:18</b> それでは、これを持ちまして、第6回下田市立学校統合準備委員会を終了させていただきます。本日は、ありがとうございました。